



北の凜烈

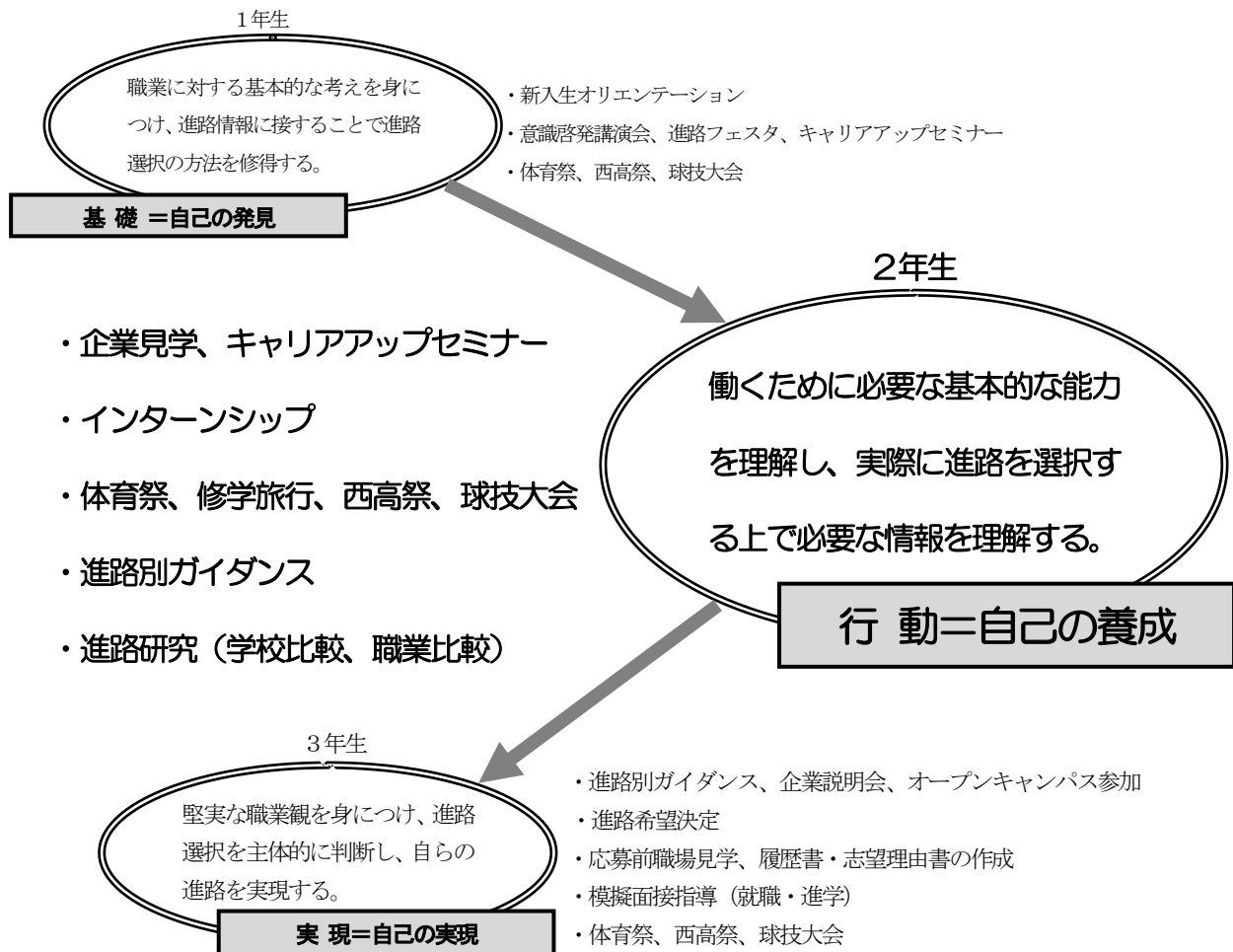
新潟県立西新発田高等学校
進路指導部だより 平成28年3月

1 はじめに

1年生の皆さん。皆さんの1年間はどうか？ただ単に1年間の高校生活が終わったということではありません。これからさらに自分を磨いて「自己実現」への道を主体的に進んでいくということです。これからの2年間自分の将来を見据えて、志を高く持って過ごすことができるようにこの春休みにしっかりと準備をしましょう。

1年間を振り返って分かるように、高校で「学ぶということ」は、知識を獲得することは当然のことですが、それだけではありません。あらゆる機会を通して「自分は何に興味があるのか」、「将来何になりたいのか」、「自分とは何者なのか」をはっきりとさせることでもあります。社会で「生きる」、「学ぶ」ということは、各教科の問題を解くことができるということは勿論ですが、人として肉体的にも精神的にも成長をしていくことも大切なことなのです。バランスを取りながら成長し、前進するためにも多くの人たちと支え合いながら「自己の実現」に向かって行きましょう。

2 過去・現在・未来



これを見ても分かるとおり、高校は勉強だけではないことが分かります。授業に一生懸命になることは言うまでもありません。各種行事や部活動に積極的に参加することが、「自己の実現」の大きな鍵を握っているのです。皆さんの今年はどうだったでしょうか。

3 有意義な春休みにしましょう！

皆さんは、将来どのような進路に進もうか考えていますか。3年生になってから、「進学しようか」、「就職しようか」考えていたのでは遅いのです。「行ける学校」ではなく「行きたい、入りたい学校」を選び、また、「何となく働きたい」ではなく「〇〇の仕事に就きたい」ということで就職先を選んでください。それに向かって「何をすべきなのか」を考えて行動を起こす準備をしてください。

そのために、今日からどのように過ごしたらよいかについて少しアドバイスします。

① 高校生としての基本的な生活習慣をチェックする

- － 「遅刻しても大丈夫」などと甘い考えを持っていませんか。誰もが遅刻してはならないことは知っています。将来、社会人となり会社に遅刻したら、上司や同僚に迷惑をかけるだけでなく、信用を失うことにもなってしまいます。
- － 家庭学習をしない高校生はいないはずですが、家庭学習を全くしていないなどということはありますか。家庭学習は“学年プラス1時間”などと言われますが・・・、毎日30分、いや15分でもいいから、中断せずに自分のペースで毎日取り組みましょう。「塵も積もれば山となる」です。
- － 成長期にある高校生はしっかりと睡眠が必要です。ですから就寝時刻は大切です。携帯電話やスマートフォンを使って夜更かしをしていませんか。毎日決まった時刻（日付が変わらないうち）に就寝しましょう。勉強をするにも、部活動をするにも、何事をするにしても健康であることが一番です。

② 高校生としての学習習慣を身につけよう

- － 何となく授業に参加して、試験前になって慌てて勉強しても間に合わなくて、何となく試験を受けたことはないでしょうか。そのような学習では、学習成績の結果も見えています。また、進路目標達成にも支障をきたすことになってしまいます。普段から学習する習慣を身につける土台作りをしましょう。

③ 先を見据えて準備万端な行動を取ろう

- － 学校ある日は授業開始のチャイムと同時に授業が開始されます。授業開始5分前には、自席に着席して教科書などを準備して授業に出席する習慣をつけるために、休み中は何事にも余裕を持って行動しましょう。
- － 集団で行動するときには、他に迷惑をかけることなく、つぎに何をすべきかをよく考えて行動することが大切になります。地域社会を構成する一員としての自覚を持って行動しましょう。

④ 授業、部活動、学校行事など何事にも積極的に参加しましょう

- － 勉強と部活動、勉強と学校行事、それらを両立することは大変かもしれません。しかし、「大変なこと」、「苦しいこと」だからこそ挑戦する価値があります。さまざまなことに挑戦し、経験を積みましょう。
- － 勉強に一生懸命になる人、部活動に熱中する人、学校行事に積極的に参加する人、それぞれだと思いますが、いっそのこと「すべてに全力で取り組む人」を目指してみましょう。また、地域の行事などにも積極的に参加して「自分のブランド力」を向上させましょう。

〈 春休みの過ごし方3か条 〉

- ① 起床時刻、家庭学習開始時刻、就寝時刻を固定して生活する。
- ② 予習・復習、学習には丁寧に取り組む。
- ③ “あらゆることに積極的に参加することで、多くのことを身につける。

そして、現在の自分を省みて来年度に繋がる有意義な春休みを過ごしましょう。

※ 裏面に今年度の卒業生からのメッセージ **合格体験記** を掲載してあります。進路実現に役立てましょう。

合格体験記

就職（製造）

私は、就職することは高校1年の初め頃から決めていました。ですが、自分はどんな仕事がしたいのかわからずに悩んでいました。2年生の時に企業見学があり、食品関係の会社と航空機の内装を製造している会社を見学しました。そこで、実際に作業を見たり工場のしくみを知っていくうちに、私は製造の仕事がしたいと考えるようになりました。そして3年生になり、合同企業説明会でいろいろな製造業の会社の話を聞いて自分の行きたい会社を見つけることが出来ました。

その会社は、学科試験や適性検査があるということで夏休みに職場見学に行き、試験内容や適性検査はどのようなことをするのかを聞きました。また、先輩達が残してくれた受験報告書も参考にして勉強をしました。面接では、過去に聞かれた質問や自分の学校について知っておくことが大切です。そして、志望動機をしっかりと答えられることやその会社について何でもわかっておく必要があります。何回も面接練習をして先生方にアドバイスをもらい、改善点を見つけることが出来て良かったと思います。

採用試験当日は、30分前に着くように会社に行き、会場に入ってからはいいさつを心掛けました。面接試験では面接官が2人で、面接内容は志望動機、この会社に入ったらどうになりたいか、この会社を知ったきっかけなどを聞かれました。緊張はしましたが、面接練習を何回もしていたおかげで、しっかりと質問に答えることが出来て良かったと思います。

私から後輩の皆さんにアドバイスできるとしたら、学校生活で何か1つでも得意分野を見つけることです。例えば勉強、部活、趣味など、1つでも持っている自分の長所や自信につながり、自分の就きたい職業が見えてくると思います。

就職（接客販売）

私は、就職することは1年生の時から決めていました。私は人と会話してコミュニケーションをとることが好きなので、就職するなら接客やサービス関係がいいと思っていました。私が行きたいと思った会社は転勤も勉強もあり、どうか迷いました。ですが、転勤すると違う地域の方と関わることができます。また、勉強は仕事で成功するために必要であり、自分を磨くこともできる楽しさに気付くことで迷いは一気になりました。それから毎日、面接練習や試験勉強を頑張りました。

採用試験当日、会場が県外だったので試験時間に余裕を持って到着できるように朝早く家を出ました。新幹線の中では、一般常識の本を読み返したり面接のイメージトレーニングをしたりして少しでも緊張をほぐそうと努力しました。面接試験では面接官が2人で、志望の動機や高校3年間で頑張ったことなどを質問されました。面接練習でやらなかったことも質問されとても緊張しましたが、自分の気持ちをしっかりと伝えることができたと思います。

後輩のみなさんに伝えたいことは、私たちはいつかは絶対就職しなくてははいけません。3年生になってから進路を考えるのは遅いと思います。自分のやりたいことは何かをしっかりと理解するには、まず少しでも興味を持ったことがあったら満足するまで調べることです。最初は興味本位だけだったものが、もしかしたら自分のやりたいことにつながるかもしれません。そして、面接試験の時に自分の良いところをたくさん言えるよう、部活動や学校行事に精一杯取り組み、楽しんでください。高校の時にやりたいと思ったことはとことん追求してください。今頑張ったことは就職する時に必ず自分の強みになります。後輩のみなさんも日々の積み重ねを大切に、自分の思い描く進路に向かって頑張ってください。

就職（自衛隊）

私は、高校卒業後の進路を決めなくてはならない時に、人命救助などの市民を守る仕事につきたいと考え始めました。以前から現役の自衛官の方から誘いも受けていたので挑戦することにしました。

試験に向けて、参考書を繰り返しやったり先生方から勉強のアドバイスをもらったりしました。面接練習では先生に面接官をしてもらい、たくさん練習しました。しかし、一つ一つの動作や言葉が緊張でとんでしまい苦労しました。また、全く予想していない質問をされると、同じことを何回も繰り返し答えてしまって、全然上手く答えることができませんでした。そこで、どんな質問をされるかなどを調べ、その質問にどう答えるかを考えてから練習しました。1回の練習で、何が良くて何が悪かったのかを先生に指摘してもらい、本番が近づいてくるにつれてどんどん自信がわいてくるのがわかりました。

試験当日は、今まで頑張ってきた甲斐もあり一般教養の筆記試験ではほぼ解答することができました。面接試験でははじめは緊張しましたが、少しずつ緊張が和らいでいき受け答えができました。

私から後輩の皆さんにアドバイスできるとしたら、やれることは精一杯やるということです。何か一つでも面接でアピールできることを高校生活でしておいたほうが良いと思います。そして、面接試験では第一印象がとても大切だということ

とです。笑顔で受け答えすることが良いと思います。身だしなみも普段の生活から意識してください。困ったことやわからないことはどんどん質問、相談すると良いでしょう。自分は何が悪いのかを反省して、改善していくことです。そうすれば内定は自分に近づいてくると思います。

私立大学（指定校推薦）

私は、3年の夏まで志望校が決まっていませんでした。進学したいと漠然と思っているだけで将来の夢もはっきりしていなかったし、学校調べをする訳でもなく、ただ時間だけが過ぎていました。周りの人達は自分の目標に向かって学校調べやオープンキャンパスに積極的に参加していました。自分は遅れをとっていると気付いたのは、もう夏が始まる頃でした。

まず、志望校を決めなければ何も進まないで、将来の自分について真剣に考えました。自分が興味を持った仕事について詳しく調べ、その仕事に必要な免許が取れる学校を選びました。オープンキャンパスの申し込み、学校調べ、親との相談、余裕の無さにとても焦りました。今思えば、自分の将来を考える時間が周りとは比べて少なかったように感じます。

私は、指定校推薦で受験したのですが、学校を決めたのが本当にギリギリだったのであつという間に試験の日がやってきました。自分のことを深く考えた事なんてなかったので、長所が見当たらず探し出すのが大変でした。それに、部活動も検定も生徒会活動も何もしてこなかったで、面接シートの作成には苦労しました。でも、面接指導の先生や校長先生から丁寧に指導していただいたおかげで自分の伝えたいことをまとめ、本番では面接官の人に伝えることができました。

進路が決まった今、余裕をもって行動することの大切さを実感しています。「まだ時間があるから大丈夫」なんて思っているとあつという間に時間が過ぎてしまいます。まだ将来のことが何も決まっていないという人は、まず自分と向き合ってみましょう。きっと自分の理想像が見つかるはずです。携帯電話でもいいのでなりたい職業について調べたり、その職業に就くにはどんな学校に進めばいいのかを調べたり、今からでも出来ることは沢山あります。今ある時間を有効に使って進路実現のために頑張ってください。

私立短期大学（指定校推薦）

私は1年生の時から進学することは決めていました。でも、どこに進学するのかやりたいことは決めていなかったで、学校を決めたのは3年生になってからでした。今思うと、やりたいことが決まっていたら行きたい学校をたくさん探せたかなと思います。

3年生になってオープンキャンパスや大学の学園祭に行きました。そこで、資格がたくさん取れたり、大学・短期大学合同で学園祭が行われたりすることに魅力を感じ、志望校が決まりました。なので、やりたいことや将来の目標がしっかりしていない人は、ぜひオープンキャンパスに行ってみてください。

私は指定校推薦だったので、とにかく面接練習を完璧にしようと思い先生方に協力してもらい頑張りました。本番はものすごく緊張したけれど、何回も練習したので受け答えはしっかりできました。

最後に、3年生になっていきなり成績を上げるのはとても難しいことなので、2年生や1年生のうちからできることはしておいたほうが絶対いいです。自分の決めたことを最後までやるのが大切だと思うので、頑張ってください。

専門学校（AO入試）

私は、中学校の時から保育士になろうと決めていました。それまでずっと自分より小さい子ども達の相手をしてきたこともあって保育士の仕事に興味を持つようになり、保育園のボランティア活動や就職体験などに参加しました。

高校に入ってから、それほど進路を意識して何かに取り組んだことはありませんでした。早めに行動したほうがよいと先生方に言われたけれど、2年生の時の保育園でのインターンシップに参加することしかしませんでした。ただ、インターンシップでは、保育士の仕事子ども相手だけでなく事務や掃除など目立たない仕事も多くあることを学びました。

その後もそんなに頻りに進路について活動していたわけでもなく、3年生の夏にオープンキャンパスへ2回参加してAO入試を受けました。オープンキャンパスに参加した回数や取り組んできたことの少なさは、入試にむけて心配でした。面接では、自分が体験してきたことや感じたこと、さらに興味や関心を持ったことなどを話しました。無事、合格することができてよかったです。

私が進学することで思ったことは、確かに早くから自分の進路を決め多くのことに取り組み、受験にむけて準備することは大切だと思います。でも、じっくりと自分の本当にやりたいことを探し、自分に合ったペースで取り組むことも大切だと感じました。どちらにしても、自分の納得のいく結果が出せるように進んでいってください。